

ILLUMINUS CREW 利用規約

株式会社 ILLUMINUS(以下「当社」という)は、当社が提供するサービス(以下「本サービス」という)の利用について、以下のとおり利用規約(以下「本規約」という)の諸条件を定めます。サービスの利用にあたり、本規約の全文をご確認いただき、本規約およびプライバシーポリシーに同意のうえ、ID 登録手続を終えた後、サービスを利用することができます。

第1条(定義)

1. 「ID サービス」とは、当社が提供する各種サービスのうち当社が指定するチケット先行購入権等(以下「個別サービス」という)の利用に関し、利用者ごとに固有の ID (ILLUMINUS CREW ID)を付与するサービスです。このサービスにより、利用者は個別サービスごとに個人情報等を登録することなく、単一の ILLUMINUS CREW ID または固有 ID により ILLUMINUS CREW が提供する個別サービスを横断的に利用することができます。
2. 「利用者」とは、ID サービスおよび個別サービス(以下「サービス」という)を提供するウェブサイトにアクセスする者をいいます。
3. 「登録情報」とは、サービスの提供を受ける目的で利用者が当社に提供する情報をいいます。
4. 「個人情報」とは、利用者が本規約に関して、当社に預託した一切の情報のうち、「個人情報の保護に関する法律」第 2 条第 1 項に定める「個人情報」に該当する情報をいいます。

第2条(適用)

1. 本規約は、サービスの提供にあたり、その条件等を定めるものです。サービスのご利用にあたっては、本規約の記載事項を遵守してください。本規約は、サービスの提供条件およびサービスの利用に関する当社と利用者に関わる一切の關係に適用されます。
2. 本規約の記載以外にも、ID サービスの登録画面に記載されるご案内や、その他サービスに関する当社からの案内およびお知らせおよび通達および告知等に関しても、本規約を構成するものとします。
3. 本規約の内容と、前項の案内等その他の本規約外におけるサービスの説明等の内容が異なる場合は、本規約の規定が優先して適用されるものとします。

4. 当社は、サービスの取扱い等につき、サービスに関するウェブサイトでの告知、または電子メールでの通知により利用者にお知らせする場合があります。

第3条(登録)

1. 利用者は、IDの付与手続きにあたり、当社へ利用者に関する各種情報を提供することに同意していただきます。
2. IDの付与を受けるにあたっては、真実かつ正確な情報をご登録ください。また、登録情報に変更があった場合は、速やかに当社の指定する方法により変更の手続きを行ってください。なお、利用者による変更の手続きが行われなかったことが原因で利用者に損害が発生した場合、当社の故意または過失がある場合を除き、当社は発生した責任を負いかねます。
3. 利用者が下記のいずれかに該当する場合、当社は当社の裁量によりIDの付与を受けない場合があります。
 - (1) 登録手続において、虚偽の情報やニックネーム等、真実かつ正確でない情報を入力された場合
 - (2) 本人以外による登録と判断される場合
 - (3) 入力された決済手段が確認できない場合、または有効でない場合
 - (4) 登録希望者が第21条(反社会的勢力の排除)に規定する反社会的勢力もしくは同条第1項各号のいずれかに該当することが判明した場合
 - (5) 以前、本規約に違反し、または当社の提供するサービスにおいて、当該サービスの規約その他利用条件に違反したことがある場合
 - (6) その他利用者登録が適当でないと当社が判断した場合
4. 利用者が未成年者である場合には、必ず法定代理人(親権者等)の方の同意を得てから、本規約への同意および承諾を行ってください。利用者が本規約への同意および承諾を行った場合、当社は法定代理人の方の同意があったと見なすことができます。
5. 当社は、本条第4項の基準に基づき、登録希望者の利用者登録の可否を判断し、当社が利用者登録を認める場合、その旨を当社所定の方法により、登録希望者に通知いたします。
6. 当社が、前項の通知を行ったことをもって利用者登録が完了し、利用者登録完了時に利用者と当社との間に本規約を契約の内容とする本サービスの利用契約(以下「本契約」という)が成立します。

第4条(料金)

1. ID サービスは年額 3,000 円(税込)にて提供いたします。
また、通信機器の準備、プロバイダとの契約、プロバイダ利用料その他、ネットワークへの接続に必要な通信機器および環境の構築および維持のための費用等については、利用者のご負担となります。

第5条(ID およびパスワードの管理)

1. ID およびパスワード情報は、利用者各自の責任において大切に保管および管理し、盗難および漏えい等には十分にご注意ください。
2. 利用者は、自身の利用者情報を第三者に不正に使用されることが発覚した場合等、当社による本サービスの提供を阻害するおそれがある事由が発生した場合、直ちに当社に対して報告しなければなりません。
3. 利用者の ID およびパスワードが入力され、当該 ID により当社提供サービスのご購入またはご利用などが行われた場合、当社は、それが当社の責による場合を除き、当該 ID 情報を登録されている利用者により行われたものとみなします。
4. 当社は、利用者の利用者情報の管理不十分等によって生じた損害につき、当社の故意または過失がある場合を除き、責任を負いません。

第6条(利用者の個人情報について)

1. 当社は、提供していただいた氏名および住所およびメールアドレス等の利用者の個人情報について、以下の目的の範囲で利用いたします。当該個人情報は、利用者から別途個別に同意していただいた場合、または法令に特に定めのある場合を除き、当該目的を超えて利用いたしません。
 - (1) サービスの提供、これに関するお問合せおよび調査等の対応のため
 - (2) 当社の提供する商品およびサービスのご紹介、案内(メールマガジン等のご送付等)、また、アンケート等の調査のお願いのため
 - (3) サービス利用状況の分析等のため
2. 当社は、本規約に明示される場合および下記に掲げる場合を除き、利用者の個人情報を第三者に提供しません。
 - (1) 法令に基づく場合
 - (2) 法的権限を有する者からの開示要求があった場合
 - (3) 急迫または不正な侵害から、当社や第三者の権利を守りまたは権利を回復するために止むを得ず開示する場合
 - (4) 業務上、委託先に開示が必要と判断される場合

- (5) 事業の承継その他の方法による、サービスに関する営業の第三者への譲渡に伴って、当該譲渡先に対して提供される場合

第7条(IDの譲渡等の禁止)

1. 利用者は、IDを利用者以外の第三者に譲渡および貸与、その他使用させることはできません。
2. IDサービスは、利用者が個人として個別サービスを利用するためのものであり、営利目的および商業上の目的では利用できません。

第8条(お問合せについて)

サービスに関するご連絡およびお問合せについては、個別サービスにおいて別途当社の指定する方法によります。これ以外の方法によるご連絡およびお問合せについては、回答できません。また、ご連絡およびお問合せの内容によっては個別に回答できない場合もあります。

第9条(禁止事項)

利用者はサービス内で、以下の行為をすることを禁止します。当社は、利用者に下記のいずれかに掲げる事由・行為があった場合、何らの通知等を要することなく、利用者のIDのご利用を停止し、または利用者のIDおよび登録情報を抹消する場合があります。なお、利用者が複数のIDを保有している場合は、利用者のすべてのIDにつき同様の措置を取る場合があります。また、利用者の違反行為により当社または当社の提携先に損害が発生した場合には、損害賠償を請求する場合があります。

- (1) 本規約、当社が運営する他のサービスの利用規約への違反行為または不正な利用行為
- (2) 法令(法律・条約・政令・条例その他名目のいかんを問わず、公に利用者を拘束する規範を含みます)や公序良俗に違反する行為、およびこれに違反するおそれのある行為。または、違法な行為を勧誘、助長する行為
- (3) 他の利用者を含む第三者の権利(肖像権、プライバシー権等の人格権、著作権等の知的財産権を含みますが、これらに限られません)を侵害する行為
- (4) 第三者の個人情報を収集および蓄積する行為および自己または第三者の個人情報を公衆に公開する行為
- (5) 第三者に対する中傷、威嚇、その他第三者を不安にさせる行為
- (6) わいせつな表現、差別的表現、暴力的表現、グロテスクな表現、およびその他不適切な表現行為等第三者に不快感を与える行為

- (7) 人種、民族、性別、宗教、その他の属性について、差別感情、憎悪をあおる行為、もしくはそれに繋がるおそれのある行為
- (8) 営業行為(勧誘行為を含みますが、これらに限られません)、選挙の事前運動その他政治活動、布教活動その他宗教活動
- (9) 第三者に対し、無断で、広告および宣伝および勧誘等の電子メールもしくは嫌悪感を抱く電子メール(そのおそれのある電子メールを含みます)を送信する行為、第三者のメール受信を妨害する行為、連鎖的なメール転送を依頼する行為または当該依頼に応じて転送する行為
- (10) 当社または当社グループ会社、委託元、アーティスト、委託先その他関係者になりすます行為
- (11) サービスに関するサーバに不当な負担をかける行為、および他の利用者の利用を妨害する行為
- (12) コンピュータおよびウイルスその他の有害なコンピュータプログラムを含む情報を送信し、または第三者が受信可能な状態におく行為
- (13) サービスに関するデータを不正に利用または改ざんする行為
- (14) 当社に対して虚偽または誤解を生じさせる申告や届出をする行為
- (15) その他、サービスの運営を妨げ、またはそのおそれのある行為
- (16) 当社が提供するサービスおよび商品等に関しこれを誹謗中傷する行為
- (17) 長時間の架電、メール送信等により同様の問い合わせの繰り返しを過度に行う、または義務や理由のないことを強要し、サービスの運営または当社の業務に著しく支障をきたす行為
- (18) ID、パスワードを第三者に貸与、譲渡、担保として提供する行為。また、名義変更や第三者に利用を許可することおよび商業目的で当社運営サイトへアクセスする行為
- (19) サービスの利用を通じて取得した物品等を、有償取引の対象とする行為(転売やインターネットオークション等の対象とする行為を含みます)
- (20) サービスのコンテンツもしくは情報または他の利用者のコンテンツもしくは情報を改ざん、消去等する行為
- (21) サービスで提供される情報、著作物等を自らの個人利用目的以外に利用、ネットワークの内外を問わず公衆に転載または掲出する行為
- (22) サービスに関するデータを不正に取得する行為、またはそのデータを第三者に開示または譲渡(有償、無償を問いません。)する行為
- (23) 当社または第三者に不利益もしくは損害を与える行為またはそのおそれのある行為
- (24) 事実と反する情報または事実と反するおそれのある情報を提供する行為
- (25) 当社または本サービスの信用を損なう行為またはそのおそれのある行為
- (26) 面識のない異性との出会いを目的とする行為

- (27) 支払停止もしくは支払不能となり、または破産手続開始、民事再生手続開始もしくはこれらに類する手続の開始の申立てがあった場合
- (28) 利用者の信用不安が生じたとき
- (29) 個別サービスを利用して購入された商品またはサービスについて、利用料その他の代金のお支払いの遅延または未払いまたは滞納があったとき
- (30) 上記の他、サービスの趣旨に鑑み、当社が不適切と判断した行為

第10条（第三者サービスの利用）

1. 利用者は、本サービスを利用するにあたり、第三者の提供するサービス(以下「第三者サービス」という)を利用する場合、本規約に加えて、当該第三者サービスの利用規約、その他規約等を遵守するものとする。
2. 当社は、利用者が本サービスを利用するにあたり、第三者サービスを利用したことにより生じた損害について、当社の故意または過失がある場合を除き、責任を負いません。

第11条（利用期間）

本サービスの利用期間は、本契約の成立時から本契約の解除による利用者の退会時までとします。

第12条（知的財産権）

1. サービスを構成するすべてのプログラム、ソフトウェア、商標、商号 またはこれらに付随する技術全般に関する知的財産権およびその他の権利は、特段の表示なき限り、当社または正当な権利を有する第三者に帰属します。
2. サービスをご利用いただくことにより得られる一切の情報は、当社または正当な権利を有する第三者が権利を持っています。そのため、当該情報は当社または正当な権利を有する第三者の事前かつ明示の許諾なく複製、出版、放送、公衆送信(送信可能化を含みます)、その他方法を問わず、私的使用の範囲を越えて使用することはできません。
3. 利用者が本条の規定に違反して問題が発生した場合、利用者は、自己の費用と責任において当該問題を解決するとともに、当社に何らの不利益、負担または損害を与えないよう適切な措置を講じなければなりません。

4. サービスの利用を通じて利用者が提供した情報により、当社が損害を被った場合には、当該利用者は、当社に対して損害賠償責任を負うものとします。

第13条(サービスの停止および中断)

1. 当社は以下のいずれかの事由に該当する場合、独自の判断により、利用者に事前に通知することなくサービスの一部もしくは全部を一時中断、変更または停止できるものとします。
 - (1) サービスのための装置、システムの保守点検、更新を定期的にまたは緊急に行う場合。
 - (2) 火災、停電、天災などの不可抗力により、サービスの提供が困難な場合。
 - (3) コンピューター、通信回線等が障害、誤操作、過度なアクセスの集中、不正アクセス、ハッキング等の事故により停止した場合
 - (4) その他、運用上あるいは技術上当社がサービスの一時中断、もしくは停止が必要であるか、または不測の事態により、当社がサービスの提供が困難と判断した場合。
2. 当社は、サービスの提供の一時中断、停止等の発生により、利用者または第三者が被りたいかなる不利益、損害について、当社の故意または過失がある場合を除き一切の責任を負わないものとします。

第14条(保証および責任)

1. 当社は、サービスに関して、正確性、完全性、有用性、信頼性を保証するものではありません。
2. サービスの提供、遅滞、変更、中断、中止、停止、もしくは廃止、提供される情報等の流出等、またはその他サービスに関連して発生した利用者または第三者の損害について、当社の故意または過失がある場合を除き、当社は一切の責任を負わないものとします。
3. 利用者がサービス利用によって第三者に対して損害を与えた場合、利用者は自己の責任と費用をもって解決し、当社に損害を与えることのないものとします。利用者が本規約に反した行為、または不正もしくは違法な行為によって当社に損害を与えた場合、利用者は当社に発生した損害(特別損害、逸失利益および弁護士費用を含みます)を賠償します。
4. サービスの遅滞、変更、中断、中止、停止、もしくは廃止等、またはその他サービスに関連して発生した利用者または第三者の損害について、当社および当社の提携先の故意または過失がある場合を除き、当社および当社の提携先は責任を負わないものとします。

- 5 予期しない不正アクセス等の行為により利用者に生じた損害について、当社および当社の提携先の故意または過失がある場合を除き、当社および当社の提携先は責任を負わないものとします。
- 6 本サービスの利用に関連して利用者が日本または外国の法令に違反したことにより利用者に生じた損害
7. サービスに関する当社から利用者への通知は、当社からの連絡または通知時における利用者の登録情報中の連絡先が有効なもののみなし、利用者の登録情報であるメールアドレスへのメール、当社のサービスに関するウェブサイトでの告知、その他当社が適当と判断する方法で行いますので、必ず利用者ご自身にてご確認ください。利用者における見落とし、登録情報の誤り、登録情報に変更が生じた場合の未登録、無効等による当社からのメールの不着、その他利用者に起因して当該通知内容を利用者が認識できなかったことにより利用者が被った損害について、当社の故意または過失がある場合を除き、当社および当社の提携先は責任を負わないものとします。
8. 利用者との本規約に基づく契約が消費者契約法(平成12年法律第61号)第2条第3項の消費者契約に該当する場合、本規約のうち、当社の責任を完全に免責する規定は適用されないものとします。本規約に基づく契約が消費者契約に該当し、またはその他の事由により、当社の過失(重過失を除く)により当社または当社の提携先が利用者に対して損害賠償責任を負う場合、損害賠償の範囲は当社または当社の提携先の行為を直接の原因として当該利用者に現実かつ直接に発生した通常の損害(特別損害、逸失利益、間接損害および弁護士費用を除く)の範囲内とし、かつ、当社が利用者から受領した利用料金を上限とします。

第15条(サービスの終了)

1. 当社は、利用者に通知または告知のうえ、サービスの提供を終了することができるものとします。この場合の通知または告知は、登録されたメールアドレスへのメール、またはサービスに関するウェブサイトへの掲示にて行います。
2. 当社は、サービス提供の終了の際に前項の手続を経ることにより、法令の定める事項を除き、お客さまに対しいかなる債務も負わないものとします。

第16条(規約の変更)

1. 当社は、以下の場合に、当社の裁量により予告なく本規約を変更することができます。

- (1) 本規約の変更が、利用者の一般の利益に適合するとき。
 - (2) 本規約の変更が、契約をした目的に反せず、かつ、変更の必要性、変更後の内容の相当性、変更の内容その他の変更に係る事情に照らして合理的なものであるとき。
2. 当社は本規約を改定するときは、本規約を変更する旨および変更後の本規約の内容とその効力発生日について、利用者に電子メール、個別サービス上への掲示、その他当社が適当と認める方法で通知または告知します。
 3. 変更後の本規約の効力発生日以降に利用者がサービスを利用したときは、当社は利用者が当該変更に同意したものとみなします。
 4. 本規約の他、当社が提供するサービスについては、当該サービスの利用規約に同意したうえでご利用ください。

第17条（料金および支払方法）

1. 本サービスの利用料金は、当社が別途定めます。
2. 利用者は、当社が定める方法でのみ、本サービスに係る利用料金の決済を行うことができます。なお、振込手数料が発生する場合は、利用者が負担するものとします。

第18条（遅延損害金）

利用者は、本サービスの利用料金等を所定の支払期日が過ぎてもなお支払わない場合、所定の支払期日の翌日から支払日の前日までの日数に、年 14.6%の利率で計算した金額を遅延損害金として支払います。

第19条（利用者の知的財産権）

1. 利用者は、利用者が本サービスの利用を通じて当社に提供するすべての著作物（著作権法第 27 条および第 28 条に定める権利を含みます）について、目的を問わず、無償かつ無制限に利用（2次利用を含みます）できる権利を当社に対して許諾することについて同意します。
2. 利用者は、前項に定める当社の利用に関し、当社および当社より正当に権利を取得した第三者に対し、著作者人格権（公表権、氏名表示権および同一性保持権を含みます）を行いません。

第20条（秘密保持）

1. 利用者は、本サービスの提供に関して知り得た秘密情報(本サービスに関するノウハウ、技術上または営業上の一切の秘密情報を含みます)を、厳重かつ適正に管理するものとし、当社の事前の書面による同意なく第三者に開示、提供および漏えいしないものとします。
2. 利用者は、当社の指示があった場合または本契約が終了した場合は、当社の指示に従い速やかに秘密情報を、原状に回復した上で返却または廃棄し、以後使用しないものとします。
3. 本規約のいずれかの条項またはその一部が、ある利用者との関係で無効または執行不能と判断された場合であっても、他の利用者との関係における有効性等には影響を及ぼさないものとします。

第21条（反社会的勢力の排除）

1. 利用者は、現在、暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロまたは特殊知能暴力集団等、その他これらに準ずる者(以下「反社会的勢力」という)に該当しないこと、および次の各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約します。
 - (1)反社会的勢力が経営を支配していると認められる関係を有すること。
 - (2)反社会的勢力が経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること。
 - (3)自己、自社もしくは第三者の不正の利益を図る目的または第三者に損害を加える目的をもってする等、不当に反社会的勢力を利用していると認められる関係を有すること。
 - (4)反社会的勢力に対して資金等を提供し、または便宜を供与する等の関与をしていると認められる関係を有すること。
 - (5)役員または経営に実質的に関与している者が反社会的勢力と社会的に非難されるべき関係を有すること。
2. 利用者は、自らまたは第三者を利用して次の各号に該当する行為を行わないことを確約します。
 - (1)暴力的な要求行為
 - (2)法的な責任を超えた不当な要求行為
 - (3)取引に関して、脅迫的な言動をし、または暴力を用いる行為

(4)風説を流布し、偽計を用いまたは威力を用いて相手方の信用を毀損し、または相手方の業務を妨害する行為

(5)その他前各号に準ずる行為

3. 利用者は、反社会的勢力と取引関係を有してはならず、事後的に、反社会的勢力との取引関係が判明した場合には、これを相当期間内に解消できるよう必要な措置を講じます。
4. 当社は、利用者が本条の表明または確約に違反した場合、何らの通知または催告をすることなく直ちに本契約の全部または一部について、履行を停止し、または解除することができます。この場合において、利用者は、当社の履行停止または解除によって被った損害の賠償を請求することはできません。
5. 当社は、利用者が本条の表明または確約に違反した場合、これによって被った一切の損害の賠償を請求することができます。

第22条（地位の譲渡）

1. 利用者は、当社の書面による事前の承諾なく、本契約上の地位または本規約に基づく権利もしくは義務の全部または一部につき、第三者に対し、譲渡、移転、担保設定、その他の処分をすることはできません。
2. 当社は、本サービスに関する事業を他社に譲渡した場合、当該事業譲渡（会社分割等事業が移転する一切の場合を含みます）に伴う、本契約上の地位、権利および義務ならびに利用者の関する一切の情報を譲渡することができ、利用者は当該譲渡に関して予め承諾をするものとします。

第23条（準拠法および効力）

1. 本規約の解釈については、日本国法に準拠します。
2. 本規約の一部が、消費者保護法令の強行規定部分および他の強行規定により効力を有しない場合でも、その他の部分はこれに反しない限り最大限の範囲で効力を有するものとします。
3. 本規約のいずれかの条項またはその一部が、ある利用者との関係で無効または執行不能と判断された場合であっても、他の利用者との関係における有効性等には影響を及ぼさないものとします。

第24条（解約）

1. 利用者は、当社所定の手続の完了により、本契約を解約し、本サービスを退会することができます。

2. 当社は、利用者が本契約の解約を行った場合、当該解約が属する月までに受領した利用料金を返還する義務を負いません。

第25条（期限の利益の喪失）

利用者は、本契約の解除または解約により本サービスを退会する場合、当社に対する債務の一切について当然に期限の利益を失い、直ちに当社に対してすべての債務の支払を行わなければなりません。

第26条（本契約終了後の措置）

1. 利用者は、本契約が終了した場合、終了事由を問わず、本サービスについて、即時に一切利用できなくなります。
2. 当社は、本契約が終了した場合、終了事由を問わず、利用者の登録情報等当該利用者に関する一切の情報を消去することができます。
3. 当社は、前項の情報の消去につき利用者に損害が生じた場合であっても、当社の故意または過失がある場合を除き、責任を負いません。

第27条（個人情報）

本サービスにおける個人情報の取り扱いに関しては、関連する法令および当社が定める「プライバシーポリシー」に基づき取り扱います。

第28条（存続規定）

本契約の終了後にかかわらず、第12条（知的財産権）、第14条（保証および責任）、第17条（料金および支払方法）、第18条（遅延損害金）、第20条（秘密保持）、第24条（準拠法および効力）、第28条（個人情報）、第29条（合意管轄）および本条の規定は、引き続きその効力を有する。

第29条（合意管轄）

サービスに関して利用者と当社との間に紛争が発生した場合は、協議のうえ解決するよう努めますが、協議により解決できない場合には、東京地方裁判所または東京簡易裁判所を、第一審の専属的管轄裁判所とします。